花島公園　だれもが遊べる広場　整備イメージ

【広場づくりの視点と計画内容】
●バリアフリートイレや駐車場のほか、管理者が常駐する花島公園センターが近くにあり、市民が安心して快適に利用することが可能な区域に設定
●障害がある人も、ない人も遊びやすいように配慮した遊具、遊ぶ人それぞれの個性にあわせた、様々な遊びが楽しめる遊具を配置
●遊具周辺のクッション性のあるゴムチップ舗装や見守りベンチ、車いす等利用者が遊具にアプローチしやすい園路、広場周辺の柵の設置などによる安全・安心の確保
●木かげのベンチや日差しをやわらげるパーゴラ下の縁台などの休憩施設、バリアフリー対応の水飲みを設置
●遊具の間隔を広くし、混雑がなるべく緩和されるよう配慮
●整備区域内の既存のウメ 12 本について、樹木診断の結果を踏まえ、移植に耐えうるウメ 1 本を移植、残り 11 本については、やむを得ず伐採し、同数程度のウメの若木を公園内に補植

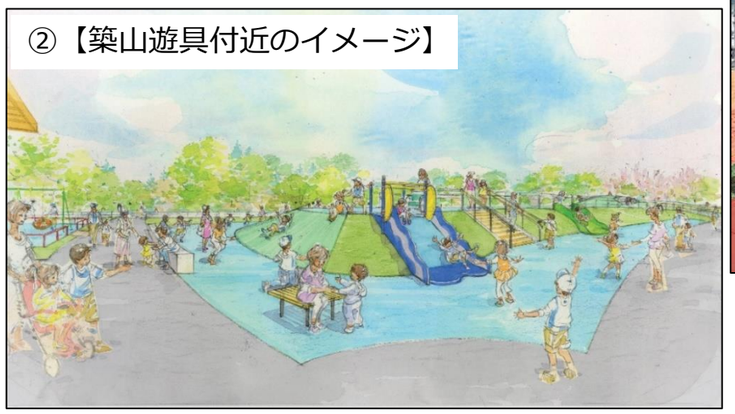
出典：国土地理院ウェブサイト（https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1）
空中写真を加工して作成

【広場全体の眺望イメージ】

①【築山遊具からの眺望イメージ】

ネットクライミング

②【築山遊具付近のイメージ】



すべり台

広場のシンボル、多彩な遊びを備えた築山

※遊具は全てイメージです

③音遊具

触って聴いて楽しめる

④レール型遊具

バケットシートに乗って疾走感を味わう

⑤回転遊具

初めて会う人とも協力しながら遊べる

⑥ベッド型跳躍遊具

飛び跳ねることも寝転がることもできる

⑦ブランコ

体力に合わせて選べる 3 種類のブランコ

⑧トンネル遊具

閉鎖された空間で落ち着くことができる

※この資料は基本設計時点のものであり、今後、遊具等施設の種類、数量、配置などが変更になる場合があります。